

第75回早稲田社会学会大会プログラム

日時・会場

日時： 2023年7月8日（土） 10:30～17:00

会場： オンライン開催（要事前登録）

参加費： 会員・非会員とも無料

大会プログラム（以下敬称略）

■ 一般研究報告（10:30～12:30）

報告者：

三津田悠（早稲田大学） 「道德教育としての初期社会科と戦後日本——特設道德をめぐる論争の知識社会学」

秋葉亮（早稲田大学） 「全体人と平均人——デュルケーム学派による自殺研究における「正常人」の展開」

西城戸誠（早稲田大学） 「福島県外避難者における生活支援拠点事業の現状と課題——受託団体の特徴に着目して」

池田祥英（早稲田大学） 「アメリカにおけるタルド社会学の受容——F. H. ギディングスの場合」

司会：熊本博之（明星大学）・高橋かおり（立教大学）

■ シンポジウム（13:30～17:00）

テーマ：「社会」の中の「人工知能（AI）」を考える——「人間以外」と向き合う視点の構築に向けて

報告者：

高艸賢（千葉大学） 「AIが社会に浸透するとはいかなることか？——ポスト現象学と現象学的社会学の視座」

清家久美（立命館アジア太平洋大学） 「新実在論の視点からAIを考えてみる——主観の非前提性と緩やかな反自然主義に着目して」

栗原亘（高千穂大学） 「AIと「共に生きること」を考える——B. ラトゥールの連関の社会学を出発点にして」

討論者：ドミニク・チェン（早稲田大学）・竹中均（早稲田大学）

司会：大貫挙学（佛教大学）・栗原亘（高千穂大学）